

SJWS賞のプロモーション効果検証

2015年5月に第20回奨励賞の贈呈を終え、第1回から第19回までの受賞者についてプロモーションの調査を行った。

受賞者37名中、28名(75.7%)が何らかのプロモーションを果たしており、受賞後4年以内のプロモーションが56.8%と受賞の直接的な影響を示唆している(図1)。

また、プロモーション後のポジションも、教授が半数を占めており、受賞者の活躍を示している(図2)。

図1 受賞後からプロモーションまでの期間

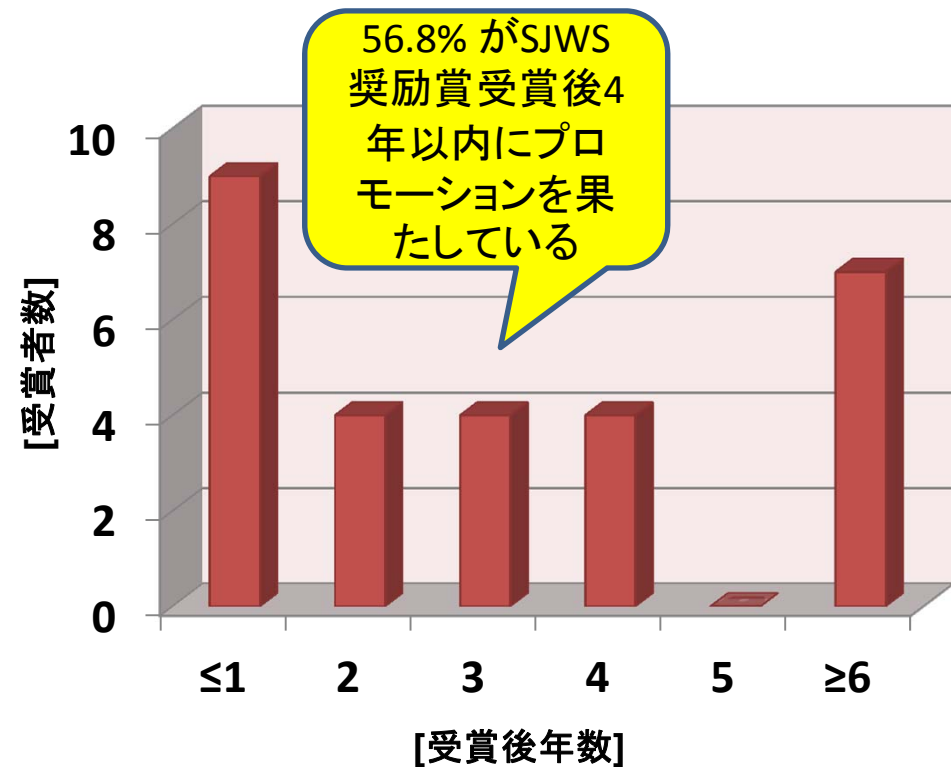


図2 プロモーション後のポジション

